平成27年1月19日（月）
第43回核融合研究作業部会
資料2-2

第15回BA運営委員会の結果概要

平成27年1月19日
文部科学省

文部科学省
MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

第15回BA運営委員会の概要

日　程：2014年11月4日（火）

場　所：ドイツ・カールスルーエ　カールスルーエ工科大学

出席者：（日本）磯谷桂介　　文部科学省大臣官房審議官　他

（欧州）カリニャーニ　欧州委員会エネルギー局ITERユニット長　他

主な議題：

（1）開会挨拶（日欧代表団長）

（2）進捗状況の報告

①国際核融合材料照射施設の工学実証・工学設計活動（IFMIF/EVEDA）事業

②国際核融合エネルギー研究センター（IFERC）事業

③サテライト・トカマク計画事業

（3）2015年作業計画の更新

上記3事業について、2015年作業計画を承認

（4）その他（ホストサポート状況の紹介、次回運営委員会の開催時期・場所等）

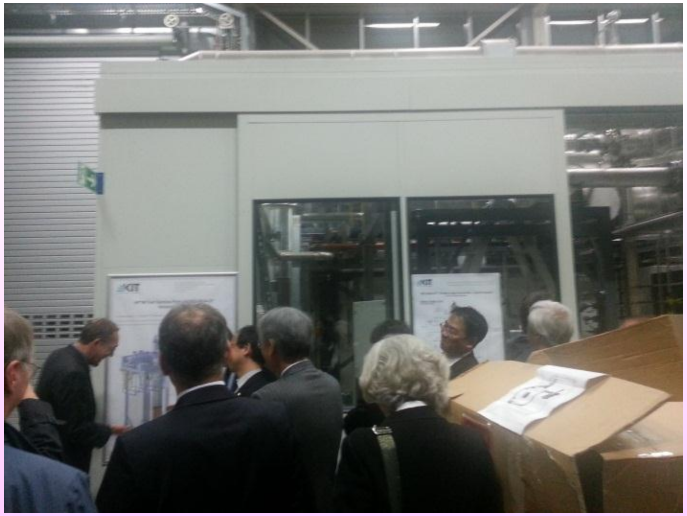
第15回BA運営委員会の結果概要①

①国際核融合材料照射施設の工学実証・工学設計活動（IFMIF/EVEDA）事業

- リチウムループ試験により、IFMIFの定格条件運転及び液体リチウムの長時間安定性を実証し、予定していた目標を達成。
- 原型加速器の入射器の組立作業が完了し、昨年11月には初ビーム試験に成功した。

②国際核融合エネルギー研究センター（IFERC）事業

- 核融合計算機シミュレーションセンターのスーパーコンピューター「六ちゃん」は高い有用性及び利用により、科学的に重要な論文が270以上刊行された。
- JETのトカマクのタイルダスト分析が行われている。



＜カールスルーエ工科大学見学の様子＞

＜日本代表団＞

第15回BA運営委員会の結果概要②

③サテライト・トカマク計画事業

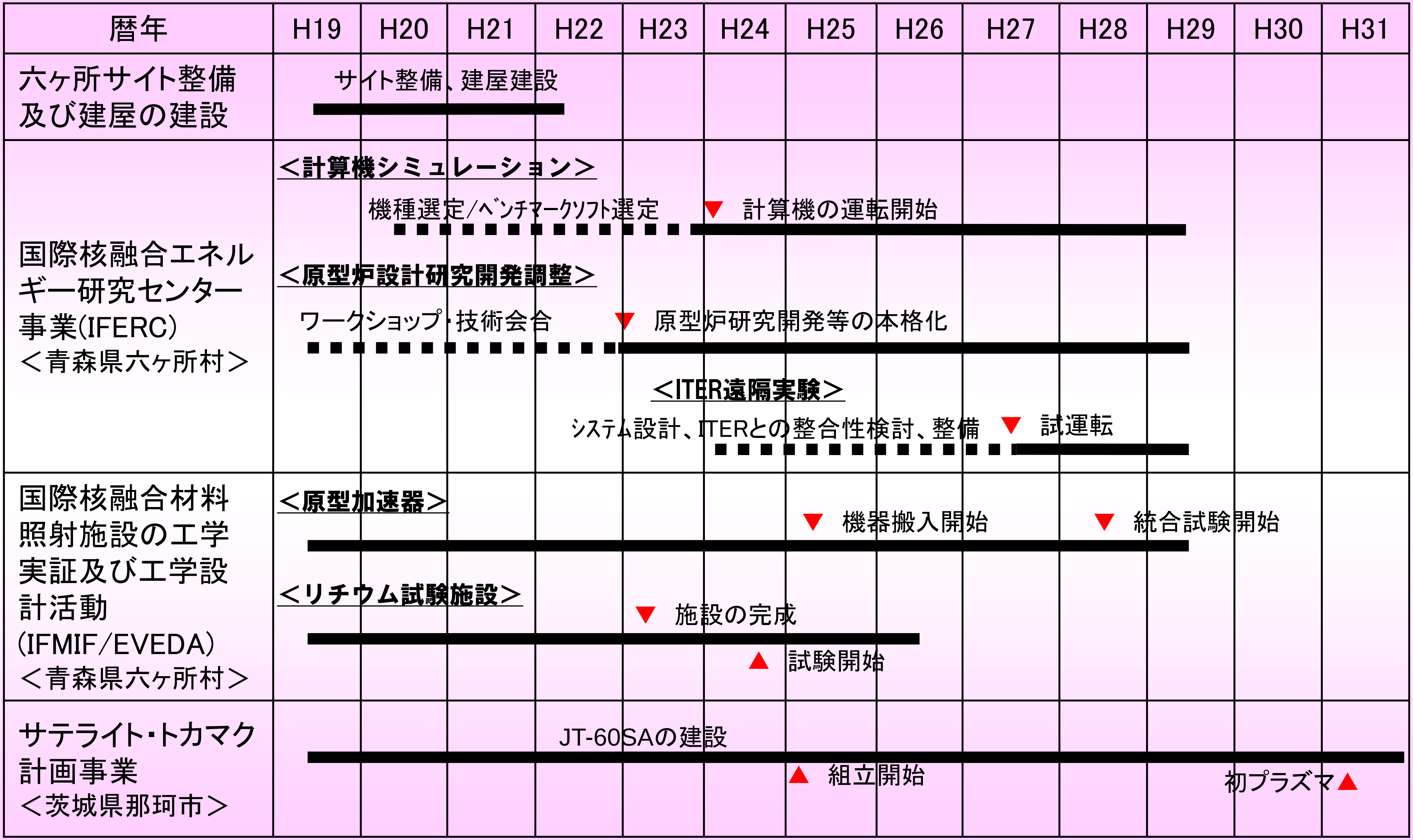
- 2019年3月に運転開始（初プラズマ）とするスケジュールを達成するため、日欧の機器の調達が着実に進捗。
- 装置の心臓部となる真空容器は全10セクターの製作が完了し、各セクターの溶接作業が進められている。

④その他

- 青森県の八戸エネルギー総合対策局長から、外国人研究者とその家族のための生活支援及び教育支援の報告があり、地元の多大な努力に対し感謝の意を表明。
- 次回第16回BA運営委員会は、2015年4月に茨城県那珂市にて開催予定。

＜第15回BA運営委員会の様子＞

BA活動スケジュール



▲2007年6月1日BA協定発効

2017年5月31日BA協定期間終了▲
（以降自動延長）